

議員版マニフェスト評価シート

三沢市議会議員 早稲田大学マニフェスト研究所
 対象者 : 太田 博之 評価者 : 招聘研究員 佐藤 淳

実現への取組	情報公開	自己啓発	取組全般	総合評価
40点	10点	8点	20点	78点

(評価者コメント)

<p>① 【マニフェスト実現への取組】 40/60点 マニフェストの20項目に関して、子育て支援条例、いじめ、児童虐待対策以外、ほぼ通り、一般質問や委員会等、議会の場で取り上げている。取り上げていない項目に関して、役所の担当者への働き掛けや、政策の研究を行っている。課題は、マニフェストの実現であるが、個人のマニフェストを会派のマニフェストに織り込み、進化させ、実現の可能性の度合いを高めたことは評価出来る。マニフェストの4項目で掲げている政策型の議員提案条例に関しては、会派として、一つでも任期中の制定を目指して欲しい。</p>
<p>② 【議員活動の情報公開】 10/10点 自身のHPにおいて、積極的に日々の議員活動の情報発信を行うとともに、簡易投稿サイトのツイッター等、新しい情報発信の方法にも意欲的にチャレンジしている。また、会派として、4回の議会報告会、2回の街頭演説会を開催し、積極的に議員活動、議会活動の情報提供と、市民対話を実施したことは高く評価出来る。</p>
<p>③ 【マニフェスト実現に向けての自己啓発の取組】 8/10点 ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟のメンバーとして、関連の各種研修会に参加し、マニフェスト、議会改革の先進事例の吸収に努めるとともに、新会派「みさわ未来」においては、1年間に9回の研修会を企画、積極的に会派の政策力向上を実践した。今後は、こうした取組を、三沢市議会全体に波及させ、議会全体のレベルアップが図られることを期待したい。</p>
<p>④ 【マニフェストの取組全般】 20/20点 4月に設立された政策中心の新会派、「みさわ未来」の政策部長として、活動の中心的な役割を果たした。特に、会派マニフェストの作成の取組に関しては、6月から市内で計7回のタウンミーティングを開催、三沢市のあるべき姿、それに向けた方策について市民の意見を集め、「みさわドリームプラン」を作成、市長に提言したことは、マニフェスト型議員活動の手本となる。そうした取組が評価され、第5回マニフェスト大賞において、会派「みさわ未来」が優秀賞を受賞したことも特筆に値する。</p>

(2011年8月17日)

議員版マニフェスト評価手法について

早稲田大学マニフェスト研究所
青森中央学院大学 経営法学部

招聘研究員
専任講師
佐藤 淳

今回、太田博之三沢市議会議員の議員版マニフェストの評価を実施するに際して、以下の評価手法、採点基準を採用した。なお、今回の議員版マニフェストの評価にあたっては、マニフェストの実現度の評価とともに、議員活動全般（情報公開、自己啓発、マニフェストの取組全般等）についての評価を合わせて実施することにより、マニフェスト型議員活動、つまり、マニフェスト・サイクルを意識した議員活動の実践の状況も合わせて、検証、評価することとしている。

1 評価手法

今回の評価は、当選3年目（2010年4月～2011年3月）のマニフェスト型議員活動の評価であることを基本とする。なお、太田博之議員が行ったマニフェストの自己評価を基に、それぞれに対してヒアリングを実施することにより第三者評価を行っている。

評価は100点満点で採点し、80点が採点基準によるもので、残りの20点が評価者の判断（マニフェストの取組全般、及び、マニフェストの進化）で採点する。採点基準に伴う80点の内訳は、①マニフェスト実現への取組60点、②議員活動の情報公開10点、③マニフェスト実現に向けた自己啓発の取組10点とする。また、今回は3年目でもあり、3年前のマニフェスト作成時とは、それぞれの政策を実現するに際して、内部、外部環境が変化してきている場合もある。そうしたことを踏まえ、マニフェスト実現への取組と、評価者の判断のところで、マニフェストが良い方向にバージョンアップする「マニフェストの進化」という視点も加味して採点した。

2 採点基準（チェックポイント）

- ① マニフェスト実現への取組（60点）
 - ・議会の一般質問、委員会質問でマニフェストの内容を取り上げている
 - ・議会で質問として取り上げるだけでなく、実現へ向けて様々な動きをおこしている
 - ・当初予期していなかったが、良い方向にマニフェストが進化、バージョンアップした
 - ・活動の成果として、条例制定、予算割り当て、業務改善など具体的に実現した
 - ・市民レベルで、マニフェストについて成果が上がったと実感できる
- ② 議員活動の情報公開（10点）
 - ・マニフェストについて市民に十分説明している
 - ・日頃の議員活動について、何らかの形（HP、ビラ等）で市民に情報公開をしている
- ③ マニフェスト実現に向けた自己啓発の取組（10点）
 - ・議員の政策力強化の為、研修会等に主体的に参加している
 - ・党派を超えた議員間のネットワーク構築を行っている
- ④ マニフェストの取組全般（20点）
 - ・マニフェスト型政治、議員活動への意欲
 - ・マニフェスト・サイクルを意識した取組を実施している
 - ・環境変化に合わせてマニフェストを進化させた

（2011年8月17日）